

マッコーリー銀行、RED HAT OPENSIFT により デジタルバンキングを革新



ソフトウェアおよびサービス

Red Hat® OpenShift
Container Platform

Red Hat Gluster Storage

Red Hat CloudForms

Ansible by Red Hat

Red Hat コンサルティング

Red Hat トレーニング

競争の激しい市場で常に変化するお客様の期待に応えるため、マッコーリー銀行のバンキング・アンド・ファイナンシャル・サービス・グループ (BFS) では、オーストラリアのリテールバンキングのお客様を対象に、デジタルバンキング・エクスペリエンスを革新する必要に迫られていました。そのため、同行は Red Hat Gluster Storage、Red Hat CloudForms、および Ansible by Red Hat を補助的に利用しながら、Red Hat OpenShift Container Platform を用いたクラウドベースのソリューションに移行しました。さらに、新しいソリューションの運用を成功させ、関連するテクノロジーに関する専門知識を得られるよう、Red Hat コンサルティングおよび Red Hat トレーニングも利用しました。新しいクラウド環境と DevOps アプローチにより、マッコーリー銀行はお客様のデジタルバンキング・エクスペリエンスを向上させるため、より素早く新機能を開発・追加できるようになりました。



金融サービス

従業員数 **13,800 名**
(マッコーリーグループ全体)

利点

- 可用性と応答性の向上により、パーソナルバンキング・サービスのカスタマーサービスが向上
- 効率性の向上により、開発者の生産性が 50% 以上改善され、新機能やアップデートの市場投入までの期間が時間単位から分単位までに短縮
- Red Hat からエンタープライズレベルのセキュリティとサポートを受けながら、オープンソースのイノベーションを活用可能に
- Red Hat トレーニングのカスタマイズ可能なサービスによって、関連テクノロジーの知識とスキルを向上

「Red Hat のテクノロジーのおかげで効率が上がり、最大の成果としてスピードとアジリティを得ました。このプラットフォームを継続的に使用することにより、これから何カ月、何年にも渡って大きな利益が得られる見込みです。私たちは、その道のりの第一歩を踏み出しました」

マッコーリー銀行 BFS チーフデジタルオフィサー
LUIS UGUINA 氏



facebook.com/redhatjapan
@redhatjapan
linkedin.com/company/red-hat

よりスマートなデジタルバンキングサービスを顧客に提供

マッコーリー銀行は、オーストラリアを拠点とする国際的な金融サービスプロバイダーで、28か国に支店があります。同社のバンキング・アンド・ファイナンシャル・サービス・グループは、資産管理の製品やサービスなどを含むパーソナル・バンキングおよびビジネスバンキング・ソリューションを、個人、アドバイザー、ブローカー、および法人向けに提供しています。同行は、新しいデジタルバンキングサービスを開発するため、金融サービスという枠を超えて、優れたカスタマーエクスペリエンスを提供するさまざまなデジタル企業に着目しました。

「需要のピークや多数のお客様を、システム上で余裕をもってサポートできるように、なっただけでなく、さらなる成長にも対応が可能です。このアプローチではあらゆること期待通りに動作し、すべてをモニタリングできるので、心配する必要がありません」

LUIS UGUINA 氏
マッコーリー銀行 BFS
チーフデジタルオフィサー

「私たちはデジタルファーストな企業であり、提供するサービスも可能な限り良いものでなければなりません」と語るのは、同行バンキング・アンド・ファイナンシャル・サービス・グループのテクノロジー部長、Richard Heeley 氏です。「変革が必要でした。求めていたものは、高速かつ効率的なエクスペリエンスです」

しかしながら、初期段階の作業は、IT の複雑化を招きました。「2年ほど前、モノリシックなアプリケーションを、マイクロサービスへと分割し始めました」と、マッコーリー銀行のバンキング・アンド・ファイナンシャル・サービス・グループでデジタル・エンジニアリング責任者を務める Rajay Rai 氏は言います。「そのプロセスのせいで、複雑で管理が大変なエコシステムが構築されたのです」

加えて、同行の IT チームは、ソフトウェアを提供してフィードバックを収集するという反復作業をより短いサイクルで行うため、効率的な開発およびリリースのプロセスを必要としていました。「最大の課題は、お客様の期待に応え続けることです。お客様はモビリティとリアルタイムの情報を求めています」と、マッコーリー銀行バンキング・アンド・ファイナンシャル・サービス・グループのチーフデジタルオフィサー Luis Uguina 氏は述べています。

マイクロサービスとコンテナを使用して IT をモダナイズ

マッコーリー銀行は、Amazon Web Services (AWS) データセンターにおけるパブリッククラウド実装として Red Hat OpenShift Container Platform のデプロイを決定するまでに、いくつかの Platform-as-a-Service (PaaS) ソリューションを検討しました。

「数多くの PaaS ソリューションを検討しました。Red Hat OpenShift Container Platform は、半構造化された PaaS であり、私たちのモノリシックなアプリケーションやサービスだけでなく、モダンなマイクロサービスまでもクラウドに移行させる柔軟性を備えています」と、Rai 氏は語ります。「レガシーアプリケーションを反復的にモダナイズし、マイクロサービスをコンテナで導入することでライフサイクルを効率化、自動化できます」

マッコーリー銀行が Red Hat ソリューションを選択したもう 1 つの理由として、docker や Google Kubernetes など他の主要なオープンソースのコンテナテクノロジーともリソース管理の点で統合されていることが挙げられます。

Red Hat の PaaS ソリューションに加えて、同行では以下を含む複数の Red Hat テクノロジーを導入しました。

- **Red Hat Gluster Storage**: 本来ステートレスなコンテナにステートをアサインするという課題に対処するための、拡張性に優れたストレージプラットフォーム。AWS 上の複数のアベイラビリティゾーンに渡ってメタデータを複製し、ハイブリッド環境やマルチクラウド環境における PaaS の運用が可能
- **Red Hat CloudForms**: リスクや外部からの脅威に対してサービスや IT システムを保護できるクラウド管理ソリューション
- **Ansible by Red Hat**: プロビジョニングやビルドのプロセスなど、IT ワークフローで使用できる自動化ツール

Red Hat コンサルティングは、マッコーリー銀行と密接に連携することで、デプロイの成功を支えただけでなく、アジャイル開発へと向けた企業文化の転換もサポートしました。「Red Hat のコンサルタントは、私たちが DevOps 文化の導入へ向けて変化し、デプロイをスピードアップしていく上で重要な役割を担っています。また、将来的には私たちだけでも対応できるよう、エンジニアのスキル向上についてもサポートしてくれています」と、Rai 氏は語ります。

これらの新しいテクノロジーを武器に、マッコーリー銀行はオーストラリアのデジタル・リテール・バンキングにおける能力に変革を起こしました。同行はたった数カ月で 60 個以上のビジネスアプリケーションを Red Hat OpenShift Container Platform に移行しました。これらは現在 Docker コンテナで実行が可能です。150 以上のサービスも移行しました。

IT システムを変革することで、開発者および顧客のエクスペリエンスを改善

スケーラビリティの向上と市場投入までの期間短縮により、カスタマーエクスペリエンスを改善

マッコーリー銀行は、AWS のいくつかの Availability Zones に渡って Red Hat OpenShift Container Platform を利用することで、新機能やアップデートをダウンタイムなしでお客様に提供できるようになりました。リリースまでの時間が時間単位から分単位にまで短縮されたため、1 日に複数回ソフトウェアをリリースし、より短期間で市場投入を行えるようになりました。

「どの商品も、お客様を煩わせることなくリアルタイムで変更できることに加え、お客様の数を限定して変更をテストすることもできます」と、Uguina 氏は語ります。

マッコーリー銀行は、Red Hat テクノロジーの導入によりオンラインバンキング・プラットフォームを変革し、より優れたサービスをユーザーに提供できるようになりました。同行のデジタルバンキングにおける新たなユーザーエクスペリエンスとしては、オーストラリア初となる革新的なユーザー機能が挙げられます。これには、「話し言葉による検索」を可能とするテクノロジーや、取引のタグ付けと追跡、領収書や保証書のアップロード、貯蓄と支出の目標設定、および支出を自動的にカテゴリー分けする機能などが含まれます。

さらに、AWS のパブリッククラウドで OpenShift Container Platform をホストすることによって、トラフィックの需要に合わせてスケーリングできる柔軟なインフラストラクチャが構築され、大幅なプロビジョニングの効率向上とコスト削減につながっています。

「需要のピークや多数のお客様を、システム上で余裕をもってサポートできるようになっただけでなく、さらなる成長にも対応が可能です」と、Uguina 氏は語ります。「このアプローチではあらゆることが期待通りに動作し、すべてをモニタリングできるので、心配する必要がありません」

より効率的でアジャイルな開発

マッコーリー銀行は、このプロジェクトの一環としてアジャイルな DevOps モデルに移行しました。これには、オペレーションの迅速化を目的としてステークホルダーのからの積極的な同意を得たことも含まれます。このアプローチでは、継続的な開発を、より短いサイクルで迅速に反復します。その結果マッコーリー銀行では、サービスを向上させるアップデートの提供やフィードバックへの対応を、よりスピーディーに行えるようになりました。

「Red Hat OpenShift Container Platform のソリューションを利用すれば、1 つのデジタル環境全体をものの 10 分でセットアップすることができます。これまで、そのようなタスクには何週間も、ときには何カ月もかかっていました」と、Heeley 氏は語ります。

Red Hat の PaaS 製品が DevOps をサポートしたことで、マッコーリー銀行の開発者は複雑なルーチンタスクではなく、イノベーションを起こすことやアセットの配信に専念できるようになりました。マッコーリー銀行は、Red Hat OpenShift Container Platform を活用して、コンテナやプラットフォーム向けのアプリケーション・デリバリー・ワークフローを標準化しました。また、新しいソフトウェアを導入する時間が短縮されたほか、モジュール式でポータビリティに優れたアプリケーションを作成するなどして、より効率的な管理が可能になりました。

「Red Hat のテクノロジーと DevOps の文化がイノベーションを後押しします」と、Rai 氏は言います。「自動化を進め、ソフトウェアの提供を効率化するツールを利用することで、私たちのエンジニアは反復的な日常業務に費やす時間を削減し、イノベーションに集中できるようになりました。つまり、私たちを真に差別化するアセットの構築に専念できるのです」

これらの変更によって、マッコーリー銀行の開発者の生産性は 50% 以上も向上しました。「ソフトウェア開発ライフサイクルの反復がスピードアップしました。開発者 1 人 1 人のためにエンドツーエンドの環境をプロビジョニングして、コンテナの密度を上げることで、サーバー使用率を最大化できています」と、Rai 氏は語っています。

エンタープライズレベルのセキュリティ

マッコーリー銀行では、新機能などのイノベーションはすべて、お客様が利用できるプロダクション環境へとリリースされる前に、徹底したテストを行っています。サービスや IT システムがリスクや外部からの脅威に対して適切に保護されるよう、同行では Red Hat CloudForms を活用し、Red Hat OpenShift Container Platform とそのクラウド環境のセキュリティに対する知見を得ています。

Rai 氏は次のように述べています。「OpenShift Container Platform には、docker に対応するコンテナレジストリが含まれています。この機能により、ソフトウェアの脆弱性が多く含まれる可能性のあるオープンソースのイメージと比べ、開発者はセキュアな方法でイメージを得られます。これは、当行の管理された環境では極めて重要なことです」

エキスパートサービスへのアクセス

新しいクラウド環境に Red Hat テクノロジーをシームレスにデプロイするため、マッコーリー銀行は Red Hat コンサルティングを活用しました。

「このようなソリューションは、オープンソースのテクノロジーを使用して自分で構築するとなると、かなり複雑です」と、Rai 氏は語ります。「Red Hat は、革新的なプラットフォームと、エンタープライズレベルのサポートを提供しています」

加えて、同行の IT チームは、Red Hat トレーニングを通じて、OpenShift Container Platform、Red Hat CloudForms、およびその他の Red Hat ソリューションを効果的に使用するための知識や経験を得て、カスタマーサービスの刷新や新サービスの創出を行いました。

イノベーションを拡大し、デジタル・トランスフォーメーションを継続

Red Hat OpenShift Container Platform の利用で成功を収めたマッコーリー銀行は、パーソナルバンキングですでに確立したパターンや標準を使用して、資産管理やビジネスバンキングなど他のチームのデジタルサービスも改革させていく予定です。

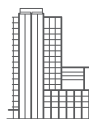
「今後の IT 戦略としては、現在のペースを維持し、イノベティブであり続けるとともに、引き続き Red Hat と協力してオープンソースソリューションを利用していく予定です」と、Heeley 氏は語っています。

マッコーリー銀行は、顧客へと向けた革新的なサービスを継続的に開発および向上していくための堅牢な基盤を得ました。この基盤は、現代の市場において変化し続ける需要への対応もサポートします。

「Red Hat のテクノロジーのおかげで効率が上がり、最大の成果としてスピードとアジリティを得ました」と、Uguina 氏は言います。「このプラットフォームを継続的に使用することにより、これから何カ月、何年にも渡って大きな利益が得られる見込みです。私たちは、その道のりの第一歩を踏み出しました」

マッコーリーグループについて

マッコーリーグループは、オーストラリアを拠点とする国際的な金融サービスプロバイダーで、28 か国に支店があります。世界中の各種機関、法人、および個人クライアントや、取引先の作業を代行します。専門分野は、企業ファイナンス、アドバイザー、株式調査やブローキング、資産管理、外国為替、債券と商品相場、融資とリース、私有財産管理など。



RED HAT について

オープンソースソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備えるクラウド、Linux、ミドルウェア、ストレージおよび仮想化テクノロジーを提供、さらにサポート、トレーニング、コンサルティングサービスも提供しています。Red Hat は、お客様、パートナーおよびオープンソースコミュニティのグローバルネットワークの中核として、成長のためにリソースを解放し、ITの将来に向けた革新的なテクノロジーの創出を支援しています。

アジア太平洋

+65 6490 4200

オーストラリア

1 800 733 428

ブルネイ / カンボジア

800 862 6691

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440224

日本

03 5798 8510

韓国

080 708 0880

マレーシア

1 800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

フィリピン

800 1441 0229

シンガポール

800 448 1430

タイ

001 800 441 6039

ベトナム

800 862 6691

中国

800 810 2100

香港

852 3002 1362

台湾

0800 666 052



facebook.com/redhatjapan

@redhatjapan

linkedin.com/company/red-hat